

## Mine秋吉台ジオパークの「地球に寄り添い、人と支え合う」活動 ‘Be one with the earth; help each other’ : the Geopark activities of Mine-Akiyoshidai Karst Plateau Geopark

\*小原 北士<sup>1</sup>、村谷 智子<sup>1</sup>、Tristan Gray<sup>1</sup>、柚洞 一央<sup>2</sup>、脇田 浩二<sup>3</sup>

\*Hokuto Obara<sup>1</sup>, Tomoko Muratani<sup>1</sup>, Tristan Gray<sup>1</sup>, Kazuhiro Yuhora<sup>2</sup>, Koji Wakita<sup>3</sup>

1. Mine秋吉台ジオパーク推進協議会、2. 公立鳥取環境大学、3. 山口大学

1. Mine-Akiyoshidai Karst Plateau Geopark Promotion Council, 2. Tottori University of Environmental Studies, 3. Yamaguchi University

Mine秋吉台ジオパークでは、ジオパーク活動は全て「地球に寄り添い、人と支え合う」というコンセプトのもとで行われる。これは、大自然が作り出した地球科学遺産を保全し、活用することで、人々の心の中に平和が生じるという、持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けた取組である。本発表では、このコンセプトが具体的に何を意味しているかを説明する。また、ユネスコ世界ジオパーク認定を目指しているMine秋吉台ジオパークが既に実施した活動とその効果、そしてこれからの活動を紹介する。

キーワード：Mine秋吉台ジオパーク、日本ジオパーク、ジオパーク活動、持続可能な開発目標

Keywords: Mine-Akiyoshidai Karst Plateau Geopark, Japanese Geoparks, geopark activity, Sustainable Development Goals